

6月のびぎゅう

全国大会に向けて

6月2日、ソフトテニス大会（美唄市）で優勝し、全国大会への出場を決めた原田美結さん（追分ソフトテニスクラブ）が豊島教育長を訪問。「全国大会でベスト16を目指したい」と力強い抱負を語ってくれました。

また、早来ソフトテニス少年団の田中歩美さんと吉本裕香さんも同大会で全国大会出場権を獲得。「一生懸命頑張りたい」と話してくれました。



一打一打の真剣勝負

6月4日、多目的スポーツセンターで第22回多目的スポーツセンター開設記念町民ゲートボール大会が開催されました。安平町ゲートボール協会に在籍するメンバーで4つのチームを作ったの真剣勝負です。

参加者は「楽しむだけじゃなく、勝利を目指したい」と一言。試合後の交流も賑わい、盛会のうちに幕を閉じました。

地域の安心安全に一役

6月11日、役場早来庁舎で自主防災組織認定書交付式が行われました。

12組織目となる追分第4町内会（堀喜代衛会長）は、地域住民の安心、安全を目的に結成。今後は、町内会、たよりを用いた防災啓発活動や備品の整備を検討しているとのことです。

町では、自主防災組織設立に向けた支援を行っていきます。詳細は、総務課情報グループまでお問合せください。



狙いを定めて

6月14日、ときわスケートリンク内グラウンドで、第16回ホスピタリティエイ安平ペタシク選手権大会が開催され、京都府から1チーム、道内各地から56チーム、町内からは6チームが参加しました。

ひとつでも多くの勝利をと白熱した戦いの結果、町内の2チームが決勝トーナメントへ進出。

惜しくも決勝戦進出は叶わず、池田町の強豪チームが大会を制しました。

ゴールネットを揺らせ

6月14日、第4回はいチーグズ！ニコニコカップが、はだしの広場で開催され、道内各地から25チームが参加。各チームが優勝を目指し、真剣勝負が繰り広げられました。

町内から参加したチームの結果は次のとおりです。

- ・9歳以下（交流） 1位早来フェリーレ
- ・11歳以下（交流） 1位早来フェリーレ 6位追分
- ・13歳以下 3位早来フェリーレ

